

例会日:木曜日 12:30~13:30 例会場:尼崎市昭和通 2丁目7番1号 都ホテルニューアルカイツ
 毎月最終例会 18:30~19:30 事務局:尼崎市昭和通 2丁目6番68号 尼崎市中小企業センター5階
 TEL 06 (6401) 7573 FAX 06 (6401) 7590
 http://www.amagasaki-southrc.com E-mail amasrc@amagasaki-southrc.com
 会長 松田高基 幹事 小島成介 広報委員長 與那嶺まり子



VOL.27 No.14 2013-2014

Today's program	Next program
10月10日 (第1224回例会) 「生命保険会社から見る 相続と事業承継の問題点」 染谷 会員	10月17日 「雑感」 森本 会員

前回(10月3日)の報告

1. ソング

「奉仕の理想」

2. ビジター紹介

なし

3. 会長の時間



今月のお祝い

9月23日に、天台宗総本山延暦寺に伝わる荒行「千日回峰」を2度達成された大阿闍「酒井雄哉」師がお亡くなりになりました。

この中で数名の方しかご存じではないかもしれませんが、クラブとしてご縁がございましたので、ご紹介をさせていただきます。

6, 7年前に職業奉仕委員会と親睦活動委員会の共同事業で、当時職業奉仕委員長の波多会員のご尽力もあり、お話を聞かせていただけることになり、ご家族合わせて24名で酒井師の自坊にて、お話をきかせていただきました。

酒井師は大阪で生まれ、旧制中学卒業後、慶応義塾商業学校に入学をされましたが、その後熊本の予科練に入隊され、そして鹿児島島の鹿屋飛行場で特攻隊員として終戦を迎えられました。

戦後、度重なる事業の失敗や奥様の自死などを経て、1965年に得度して比叡山に入れ、

1980年に1度目の「千日回峰」を、そして1987年に2度目を満行されました。

2度の「千日回峰」を満行されたのは、記録の残る1571年以降では3人目の偉業だそうです。

何故、生命を賭してまで「千日回峰」に挑まれたのか？

「ぼくは坊さんの血筋でもない、キャリア組でもないのに仏さんの世界に入れて貰えた。じゃあ何をやってらいいんだろう。ぼくみたいに出遅れている人は身を挺して何かやらなきゃならないと思ったわけよ」修行中は無の境地になるのですか？

「そんなことあらへんよ、阪神タイガースファンだからな、今日かったかななんて思って歩いたことあるよ。こりゃ仏さんに悪いことしたって一生懸命懺悔して、拝んで、そんなことの繰り返しよ」

このように質問に答えられ、「大行満大阿闍梨」などの最高位の尊称を持つ高僧でありながら庶民的な話しもされています。

そして、「千日回峰」も満行したらそれでおしまいじゃない、極端に言えば行というのは大学の卒業論文と同じなんだよ。いくら立派な論文を書いて卒業しても、それからの生き方のほうが大事なんだよ。

満行した後どう生きていくのか、そのほうが大事なんだよ」とも話されています。

ロータリーも同じだと思います。

ロータリアンは例会やセミナーで修行をしています。

その修行だけで終わらず、その修行をどう活かして生きていくかが大事なのではないのでしょうか？

「千日回峰」とは7年をかけ、過酷な行を千日行う修行の事で、行の半ばで挫折するときは、自ら生命を絶つという決まりのある荒行である。1年目から3年目までは、1日に30キロの行程を1年間に100日間歩き3年で300日、4年目と5年目は同じ30キロを200日、ここまで5年で700日を満じて、9日間の断食・断水・不眠・不臥の堂入りに入り不動真言を唱え続ける。その後6年目はこれまでの行程に赤山禅院の往復が加わり1日60キロを100日、7年目はそれを200日の計千日で満行となる。

The Rotary Club Of Amagasaki South

Rotary Club International Dist.2680



基本に帰ろう

2013-2014 会長方針

2013-2014年度 会長 松田高基

Engage Rotary, Change Lives

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

2013-2014 国際ロータリー会長

Ron.D.Burton ロン.D.バートン



